

往復新幹線利用! ~可憐な高山植物の芽吹き~

たんぽ

梅池自然園と神の田園の水芭蕉

およみしつげん

深緑の木地屋の白池と親海湿原の山野草 2日間



北陸新幹線



梅池パノラマウェイ



神の田園湿原

 たんぽ
 神の田園湿原

梅池自然園より下方へ20分ほど下った所にある小さな湿原。中々立ち寄ることが少ない場所ですが、昔の自然園や白馬大池への登山道はここを通っていました。昔の人はこの湿原に生えた草が田植えをしたように見え、こんな山奥に作ったのは神様だと信じ神の田園と名づけました。

 およみしつげん
 親海湿原

親海湿原は、標高750mにもかかわらず、亜高山帯から高山帯にかけて生息する低層・高層の湿原植物が大変豊富です。6月はカキツバタ・サワオグルマ・サギスゲ、7月はコオニユリ・サワギキョウ・コバギボウシ・ドクゼリ等が、湿原を彩ります。1周約20分の遊歩道は、木道やチップ舗装で整備され、散策しやすくなりました。

梅池自然園

梅池自然園は日本でも有数の高層湿原があり様々な動植物を観察することができます。7月から8月には多種多様な高山植物が咲き誇ります。また晴れた日には白馬三山を中心とする山々を望むことも出来ます。園内は木道が整備されていますので比較的歩きやすくなっています(約80%)。往路は梅池高原より梅池パノラマウェイ(ゴンドラリフト+ロープウェイ)を利用して自然園へ。復路はロープウェイ区間を下りながら神の田園湿原を歩いてからゴンドラリフトに乗車します。この時期だけの大自然を満喫して下さい。お一人様のご参加も大歓迎です。

旅行期間

2022年7月5日(火)~7月6日(水)

旅行代金

 2名様1室利用
 (お一人様)
 74,000円
※1名様1室 追加代金4,000円 (1泊)

募集人員

 12名様
 (最少催行人員8名様)

宿泊ホテル

梅池温泉ホテルサニーバレー(洋室(ツイン)または和室)



梅池自然園の水芭蕉

1 東京駅(7:50~9:10発) --> 北陸新幹線はくたか号又はあさま号 --> 長野駅(9:30~10:40着) → 梅池高原へ → ホテルサニーバレーにて昼食
 → 梅池高原駅(梅池パノラマウェイゴンドラとロープウェイで空中散歩) → 梅池自然園駅 → 梅池自然園(ミズバショウ湿原とワタスゲ湿原を散策) → 神の田園(ロープウェイ区間を歩いて下山します。そこは秘密の花園) → 梅の森駅(ゴンドラリフト) → 梅池高原駅 → ホテル到着 17:00頃予定 食事:朝×・昼○・夕○【梅池温泉ホテルサニーバレー(泊)】

2 ホテル8:00発 → 平岩 → 木地屋蓮華温泉手前にある深緑の白池を散策
 → サンテインおたりにて昼食 → 親海湿原と姫川源流公園を歩く → 長野駅(17:00~17:40発) --> 北陸新幹線はくたか号又はあさま号 --> 東京駅(18:50~19:20着) 食事:朝○・昼○・夕×

添乗員/同行します 食事/朝食1回 昼食2回 夕食1回

交通機関/JR新幹線(普通車指定席)と貸切マイクロバスまたは小型バスまたは中型バス(予定運行会社/白馬交通等) 集合場所/東京駅新幹線ホーム

ご案内 ※天候・道路状況により観光順序を入れ替える場合がございます。

※上野・大宮駅乗車ご希望の場合は、必ずご予約時にご連絡ください。

※ウォーキングコースは初級~中級コースとなります。一部登り坂も歩きます。

※ウォーキングは雨天決行。レインウェア又は雨合羽をご持参ください。靴はトレッキングシューズまたは軽登山靴をおすすめします。

※和室にベッドを入れてご利用いただく場合もございます。